

## Ⅳ. 機構・職員・予算・記録

### 1. 機 構

#### A. 機構の概要

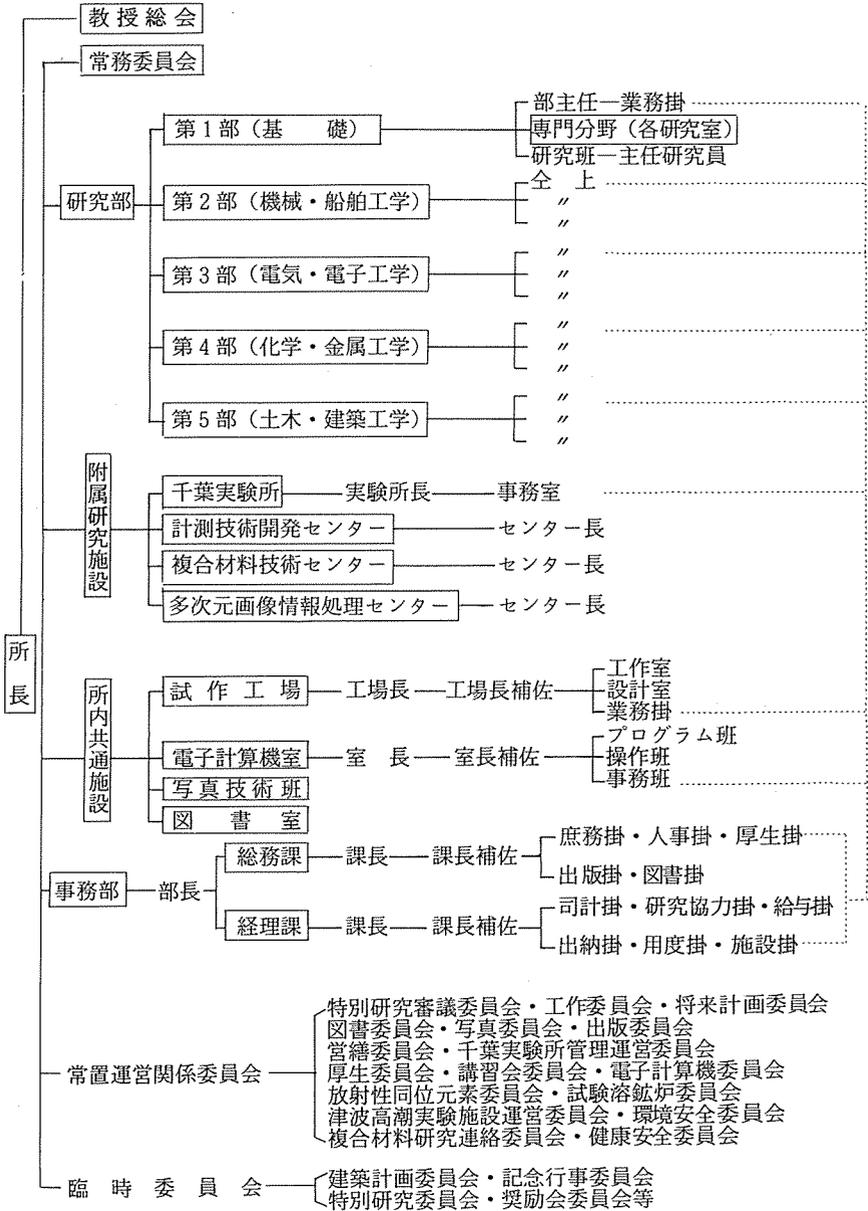
生産技術研究所は日常の業務遂行から、研究部と事務部に大別される。

研究部は、運営の便宜上、5部門に分かれ、部ごとに互選による2名の常務委員がいて部の日常の業務処理に当たる。常務委員のうち1名は、部主任として部を代表する。常務委員は、常務委員会を組織し、所長の諮問機関として毎月2回、必要によりそれ以上会議を開催している。研究部は研究室から成り立っており、また、その部の専門を適当に分類した専門分野表は1ページ「活動の概要」の項に掲げたとおりである。

本所の重要事項は教授総会で決議する。教授総会は教授・助教授・講師によって組織され、毎月1回定期に開催している。ほかに教官同志の知識向上をはかる輪講会が毎月1回行われる。

そのほかに所員がそれぞれの専門的立場から組織する各種委員会、運営関係を担当する諸委員会がある。これらは各部から選出する教授・助教授または講師が委員となって構成されるもので、委員長は教授総会で選出されるものと所長委嘱によるものとがある。その種類は次ページB. 機構図にあるとおりで、内容は巻末の委員会諸規定を参照されたい。

## B. 機 構 図



## 2. 職 員

### A. 現 員 表 (54.4.1 現在)

#### a. 職種別職員数

区 分	教 授	助教授	講 師	助 手	技 官	事務官	技能員	用務員	合 計
職員数	44 *4	43	9	80 (1)	155	95 (1)	3	10	439 (2)*4

\*印併任 ( )は休職者で外数

#### b. 諸系統別職員数

区 分	研究系統							事務系統		技術系統		技能労務系統				その他		合 計		
	教 授	助 授	講 師	研究担当	研 究 員	助 手	技 官	事 務 官	技 官	技 官	事 務 官	技 能 員	用 務 員	日 雇 者	計	計				
職員数	44 *4	43	9	5	51	80 (1)	20 (1)	252 *4 (1)	86 (1)	86 (1)	115	115	20	9	3	10	42	1	1	496 *4 (2)

\*印併任 ( )は休職者で外数

### B. 職 員 名 簿

#### 研 究 部

(教授・助教授(併任を含む)・講師・研究担当・研究員・助手まで)

(☆は昭和54年4月1日定年退職の教授)

#### 第 1 部

官 職	氏 名	学 位	官 職	氏 名	学 位
教 授	鳥 飼 安 生	理 博	教 授	田 村 重四郎	工 博
"	北 川 英 夫	工 博	"	小 倉 馨 夫	理 博
"	小 瀬 輝 次	"	教授(兼任)	山 田 嘉 昭	工 博
"	成 瀬 文 雄	理 博	併任教授	森 大 吉 郎	"
"	辻 泰	"	"	富 永 五 郎	理 博
"	根 岸 勝 雄	"	助 教 授	本 間 禎 一	工 博

助教授	中桐滋	工博	助手	鈴木寬文	
"	岡田恒男	"	"	藤森總雄	
"	鈴木敬愛	理博	"	山沢富雄	
"	菊田田惺志	"	"	加藤勝行	
"	吉沢徹	"	"	小倉公達	
講師	渡辺勝彦	工博	"	片岡邦郎	
"	芳野俊彦	"	"	久保田敏弘	工博
研究員	結城良治	"	"	高木堅志郎	工博
"	斎藤弘義	"	"	関松太郎	理博
"	鈴木武臣	"	"	関根孝司	理博
"	横内康人	"	"	大平寿昭	工博
"	沢田孚夫	"	"	黒田和敏	工博
"	森地重暉	"	"	高橋敏男	工博
"	武田光夫	"	助手(兼務)	奥村秀人	"
第 2 部					
教授	☆松永正久	工博	助教授(兼務)	中川威雄	工博
"	大島康次郎	"	"	下阪陽男	"
"	石原智男	"	講師	萩生田善明	"
"	高橋幸伯	"	研究担当	染谷常雄	"
"	柴田碧彦	"	"	山本善之	"
"	川井忠彦	"	研究員	井田富夫	"
"	佐藤壽芳	"	"	杉本隆尚	"
"	棚沢一進	"	"	平山口直道	"
助教授	大木内学	"	"	山田照道	"
"	前田久明	"	"	前田道雄	"
"	小吉林敏雄	"	"	岩元貞雄	"
"	吉増晴夫	"	"	原文雄	"
"	藤沢隆久	"	"	塩谷震太郎	"
"	西尾茂文	"	"	小嶋英一	"
"	浦樋口環	"	"	鈴木藤平	"
"	木下俊郎	"	"	江渡武勝	工博
"		"	"	星谷	

研究員	曾我部	潔	工 博	助 手	遠	藤	敏	彦	
"	田 中 裕	久	"	"	永	田	真	一	
"	福 田 敏	男	"	"	江	口	純	弘	
"	西 田 公	至	"	"	佐	賀	徹	雄	
"	谷 下 一	夫	Ph. D.	"	田	中	勝	也	
"	岡 本 智	一	工 博	"	新	谷		賢	
"	竹 内 栄	一	"	"	鈴	木		清	
"	天 野 富	一	"	"	椎	名	章	二	
助 手	立 石 泰	三	"	"	中	村	良	也	工 博
"	重 田 達	也	"	"	熊	勢	義	昭	
"	小 畑 和	彦	"	"	竹	内	則	雄	工 修
第 3 部									
教 授	齋 藤 成 文	工 博	研 究 員	川 橋 猛	工 博				
"	渡 辺 勝 夫	理 博	"	野 坂 康	"				
"	安 達 芳 夫	工 博	"	藤 田 康	"				
"	浜 崎 襄 二	"	"	福 田 明	"				
"	河 村 達 雄	"	"	黒 川 兼 行	"				
"	山 口 楠 彦	"	"	二 宮 昭 一	"				
"	安 田 靖 彦	"	"	富 川 義 明	工 博				
"	高 羽 禎 雄	"	"	勝 部 昭 明	"				
"(兼務)	尾 上 守 夫	"	"	山 本 充 義	"				
"( " )	藤 井 陽 一	"	"	伊 佐 勝 生	"				
併任教授	野 村 民 也	"	"	最 塚 和 修	"				
助 教 授	高 木 幹 雄	"	"	塚 本 邦 夫	"				
"	原 島 文 雄	"	"	坪 井 邦 夫	"				
"	生 駒 俊 明	"	"	岡 田 三 男	助 手				
"	浜 田 裕 之	"	"	山 田 幸 嗣	"				
"	神 井 勝 滿	"	"	横 横 田 文 之	"				
"(兼務)	石 塚 正 夫	"	"	田 代 葉 博	"				
"( " )	坂 内 望 子	"	"	稲 葉 準 一	"				
講 師	長 谷 部 望 子	Ph. D.	"	北 市 川 初 男	"				
"(兼務)	藤 田 長 子	"	"	市 原 由 紀 子	"				
研究担当	石 谷 久 一	工 博	"	栗 原 川 勝 男	"				
研究員	吉 田 裕 一	"	"		"				

		第 4 部				第 5 部	
助 手	松 井 正 安			助 手	兼 子 隆		
教 授 ☆	武 藤 義 一	工 博		研 究 員	中 西 茂 子		
"	館 充	"		"	藤 代 光 雄	工 博	
"	西 川 精 一	"		"	荻 野 圭 三	"	
"	熊 野 谿 從	"		"	川 井 利 長	"	
"	高 橋 浩	理 博		"	中 田 栄 一	"	
"	妹 尾 學 和	"		"	円 谷 和 雄	"	
"	齐 藤 泰 昇	工 博		"	小 島 薰	"	
"	增 子 尚 史	"		助 手	長 田 和 雄	"	
"	木 村 尚 史	"		"	佐 藤 乙 丸	"	
" (兼務)	早 野 茂 夫	"		"	井 上 健	"	
" ( " )	今 岡 稔	"		"	長 谷 川 洋	工 博	修
併任教授	新 井 吉 衛	"		"	堤 和 男	工 理	博
助 教 授	原 善 四 郎	"		"	小 川 昭 二 郎	工 博	
"	石 田 洋 一	Sc. D.		"	高 井 信 治	"	
"	白 石 振 作	工 博		"	明 智 清 明	工 修	
"	鈴 木 基 之	"		"	桑 野 芳 一	"	
"	鋤 柄 光 則	"		"	七 尾 進 夫	工 博	修
"	井 野 博 滿	"		"	鈴 木 康 夫	工 工	修
"	二 瓶 好 正	"		"	虫 明 克 彦	工 工	博
" (兼務)	大 藏 明 光	"		"	篠 田 純 雄	"	
講 師	安 井 至 夫	"		"	大 島 隆 一	"	
"	木 瀬 秀 夫	"		"	茅 原 一 義	"	
研究担当	松 下 幸 雄	"		"	會 川 元 敏	"	
"	相 馬 胤 和	"		"	岩 元 正 博	"	
研 究 員	桐 生 春 雄	"		"	工 藤 塚 子	"	
"	下 田 久 滿	"		" (兼務)			
"	鳥 羽 山	"					
教 授	久 保 慶 三 郎	工 博		教 授	小 林 一 輔	工 博	
"	田 中 尚	"		"	越 正 毅	"	
"	石 井 聖 光	"		助 教 授	高 梨 晃 一	"	
"	三 木 五 三 郎	"		"	原 広 司	"	
"	村 松 貞 次 郎	"		"	村 井 俊 治	"	

助 教 授	片 山 恒 雄	Ph. D.	助 手	伊 藤 利 治	工 博
“	半 谷 裕 彦	工 博	“ (休職)	外 山 知 徳	“
“	虫 明 功 臣	“	“	齊 藤 孝 夫	“
“	龍 岡 文 夫	“	“	芦 川 智 司	工 修
“	橘 秀 樹	“	“	後 藤 博 司	“
“ (兼務)	村 上 周 三	“	“	大 保 直 人	“
講 師	鹿 島 茂 彦	“	“	谷 口 英 武	“
研 究 員	大 浜 嘉 彦	“	“	建 石 隆 太 郎	“
“	木 村 俊 彦	“	“	門 内 輝 行	“
“	趙 力 采	“	“	岩 瀬 昭 雄	工 博
助 手	臼 井 茂 信	“	“	矢 野 博 夫	工 修
“	本 多 昭 一	工 修	“	魚 本 健 人	“
“	佐 藤 暢 彦	“	“ (兼務)	小 峯 裕 己	工 修

計測技術開発センター

センター長 (教授)	早 野 茂 夫	工 博	助 手	篠 塚 則 子	工 博
助 教 授	村 上 周 三	“	“	小 峯 裕 己	工 修

複合材料技術センター

センター所 (教授)	今 岡 稔	工 博	助 教 授	中 川 威 雄	工 博
教 授	山 田 嘉 昭	“	助 手	奥 村 秀 人	工 修
助 教 授	大 蔵 明 光	“			

多次元画像情報処理センター

センター長 (教授)	尾 上 守 夫	工 博	助 教 授	石 塚 満	工 博
教 授	藤 井 陽 一	“	“	坂 内 正 夫	“

千葉実験所

所 長 (教授)	館 充	工 博	事 務 主 任	福 島 重 雄	
-------------	-----	-----	---------	---------	--

試作工場

工場長(兼務) (教授)	高 橋 幸 伯	工 博	助 手	関 豊 二	
			“	古 屋 七 郎	

電子計算機室

室長(兼務) (教授)	尾 上 守 夫	工 博	室長補佐 (講師)	藤 田 長 子	Ph. D.
----------------	---------	-----	--------------	---------	--------

事務部 (事務系役付職員まで)

事務部長	長谷川 潔	第5部業務掛長	鈴木 昂
総務課長	上代 清	試作工場業務掛長	吉永博文
総務課課長補佐	寺田 桂三	経理課長	梶原金信
庶務掛長	桜井 栄一	経理課課長補佐	鶴岡為彦
人事掛長	間 健 児	司計掛長	佐藤 稔
厚生掛長	石田 董太郎	研究協力掛長	金子 作三
出版掛長	寺島 恒一	給与掛長	福与 庄一
図書掛長	加藤 誠之助	出納掛長	遠藤 謙
第1部業務掛長	村井 俊雄	用度掛長	笹岡実右門
第2部業務掛長	松川 幹雄	施設掛長	石井 三郎
第3部業務掛長	斉藤 正美	千葉実験所事務主任	福島 重雄
第4部業務掛長	川島 平	写真技術班長	安田 良平

年間異動

官 職	氏 名	発令年月日	
助 手	甘 利 武 司	53. 4. 16	千葉大学工学部講師昇任
"	洪 起	53. 4. 30	退職
講 師	高 橋 伸 晃	53. 5. 7	"
技 官	兼 子 隆	53. 6. 1	助手採用
	小 峯 裕 己	53. 6. 1	"
助手 (東工大)	鹿 島 茂	53. 6. 1	講師昇任
助 手	田 中 裕 久	53. 7. 1	"
"	横 溝 汎	53. 7. 31	退職
"	輪 竹 千三郎	53. 9. 13	死亡
"	小 池 典 夫	53. 9. 30	退職
助教授 (横国大)	坂 内 正 夫	53. 10. 1	配置換
" ( " )	木 下 健	"	"
助 手	下 阪 陽 男	"	講師昇任
助 教 授	藤 井 陽 一	53. 11. 1	教授昇任
"	越 正 毅	"	"
	竹 内 則 雄	53. 12. 1	助手採用
助 手	座 間 知 之	53. 12. 31	退職
講 師	田 中 裕 久	54. 2. 1	横浜国立大学工学部助教授昇任
教 授	池 邊 陽	54. 2. 10	死亡

教	授	松 永 正 久	54. 4. 1	停年退職
"	"	武 藤 義 一	"	"
助	手	小 林 清市郎	"	勸奨退職
"	"	小 林 幹 夫	"	運輸省出向
"	"	小 林 正 典	"	高エネルギー物理学研究所放射光実験施設助教昇任
"	"	正 司 秀 信	"	助手採用
"	"	阿 部 章 男	"	"
"	"	西 條 憲 一	"	"
"	"	荒 川 一 郎	"	"
工業技術院東京工業 試験所合成化学部長	助 教 授	新 井 吉 衛	"	教授併任
助	教 授	大 野 進 一	"	教授昇任
教	授	今 岡 稔	"	附属複合材料技術センター長併任
助	手	萩生田 善 明	"	講師昇任

### C. 名 誉 教 授

故 井口 常雄,	故 瀬藤 象二,	故 友田 宣孝,	故 谷 安生,	星合 正治
故 岡 宗次郎,	故 渡辺 要,	福田 武雄,	高橋 武雄,	永井 芳男
福田 義民,	坪井 善勝,	菊池 真一,	星野 昌一,	関野 克
岡本 三,	江上 一郎,	星埜 和,	森脇 義雄,	沢井善三郎
一色 貞文,	野崎 弘,	平尾 収,	山邊 武郎,	鈴木 弘
大井光四郎,	水町 長生,	加藤 正夫,	中村 亦夫,	勝田 富司
井口 昌平,	巨理 厚,			

## 3. 決算と予算

### A. 昭和52年度歳出決算額

	金 額	比率	比率
総 額	2,581,980,000 円	100.0 %	
職 員 給 与	1,872,835,000	72.535	
校 費	641,768,000	24.856	100.0 %
研 究 部 経 費	433,974,000		67.622
通 常 経 費	235,196,000		36.648
各 部 研 究 費	201,267,000		31.361
選 定 研 究 費	32,480,000		5.061
そ の 他	1,449,000		0.226
特 別 経 費	198,778,000		30.974
特 別 研 究 費	77,831,000		12.128

特殊装置運転経費	29,883,000	4.656
センター運営費	4,588,000	0.715
学生等経費	25,792,000	4.019
電子計算機借料	60,684,000	9.456
管理運営費	173,328,000	27.008
通常経費	173,328,000	27.008
事務部経費	18,198,000	2.835
事務経費	13,896,000	2.165
自動車管理費	3,161,000	0.492
会議費	1,141,000	0.178
賃金	8,764,000	1.366
生活関係経費	81,175,000	12.649
光熱水料	49,223,000	7.670
通信費	23,091,000	3.598
暖冷房運転経費	8,861,000	1.381
厚生・環境整備費	13,155,000	2.050
厚生経費	3,600,000	0.561
清掃費	3,562,000	0.555
環境整備費	3,668,000	0.572
庁舎維持費	2,325,000	0.362
共通施設関係費	52,036,000	8.108
図書費	16,130,000	2.513
出版費	8,441,000	1.315
写真技術班運営費	740,000	0.115
試作工場運営費	9,898,000	1.543
電子計算機室運営費	5,091,000	0.793
千葉実験所運営費	11,736,000	1.829
臨時経費	34,466,000	5.370
通常経費	24,866,000	3.874
計画支出	4,542,000	0.707
臨時支出	20,324,000	3.167
特別経費	9,600,000	1.496
特別設備費	9,600,000	1.496
特別研究費	0	0
受託研究費	36,391,000	1.409
受託研究員費	8,603,000	0.333

各所修繕費	2,500,000	0.097
職員旅費	14,302,000	0.554
受託研究旅費	1,349,000	0.052
講師等旅費	39,000	0.002
自動車重量税	103,000	0.004
施設整備費	4,090,000	0.158

## B. 昭和53年度歳出予算額

	金額	比率	比率
総額	2,391,802,000	100.0%	
職員給与	1,710,451,000	71.513	
校費	628,733,000	26.287	100.0%
研究部経費	394,994,000		62.824
通常経費	205,070,000		32.616
各部研究費	169,250,000		26.919
選定研究費	34,500,000		5.487
その他	1,320,000		0.210
特別経費	189,924,000		30.208
特別研究費	67,275,000		10.700
特殊装置運転経費	28,370,000		4.512
センター運営費	4,495,000		0.715
学生等経費	29,100,000		4.629
電子計算機借料	60,684,000		9.652
管理運営費	173,817,000		27.646
通常経費	173,817,000		27.646
事務部経費	16,953,000		2.697
事務経費	12,961,000		2.062
自動車管理費	2,842,000		0.452
会議費	1,150,000		0.183
賃金	8,816,000		1.402
生活関係経費	82,575,000		13.134
光熱水料	50,911,000		8.098
通信費	22,886,000		3.640
暖冷房運転経費	8,194,000		1.303
防火設備等保守費	584,000		0.093
厚生・環境整備費	14,997,000		2.385

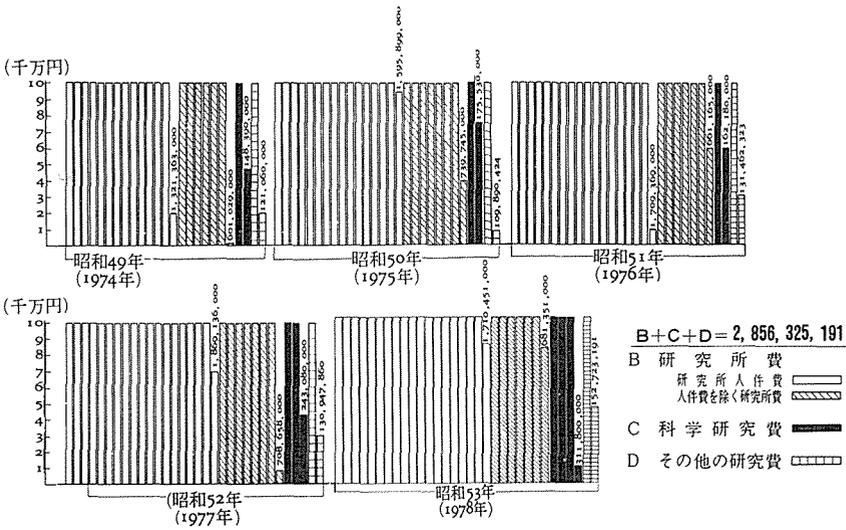
厚 生 經 費	3,869,000	0.615
清 掃 費	5,025,000	0.799
環 境 整 備 費	3,641,000	0.579
庁 舎 維 持 費	2,462,000	0.392
共 通 施 設 関 係 費	50,476,000	8.028
図 書 費	16,375,000	2.604
出 版 費	11,044,000	1.757
写 真 技 術 班 運 営 費	66,000	0.010
試 作 工 場 運 営 費	2,938,000	0.467
電 子 計 算 機 室 運 営 費	6,505,000	1.035
千 葉 実 験 所 運 営 費	13,548,000	2.155
臨 時 經 費	33,860,000	5.385
通 常 經 費	33,860,000	5.385
計 画 支 出	2,303,000	0.366
臨 時 支 出	31,557,000	5.019
特 別 經 費	0	
特 別 設 備 費	0	
特 別 研 究 費	0	
予 備 費	26,062,000	4.145
予 備 費	5,481,000	0.871
教 官 研 究 費 予 備 費	1,000,000	0.159
光 熱 水 料 引 当 金	4,581,000	0.729
節 約 引 当 金	15,000,000	2.386
受 託 研 究 費	19,004,000	0.795
受 託 研 究 員 費	8,349,000	0.349
各 所 修 繕 費	2,500,000	0.105
職 員 旅 費	14,141,000	0.591
受 託 研 究 旅 費	944,000	0.039
講 師 等 旅 費	26,000	0.001
自 動 車 重 量 税	154,000	0.006
施 設 整 備 費	7,500,000	0.314

### C. 文部省科学研究費関係 (昭和53年度)

総 額	311,800,000
自然災害特別研究	10,600,000
環境科学特別研究	25,300,000
特 定 研 究	116,650,000
綜 合 研 究	6,100,000
一 般 研 究	120,750,000
奨 励 研 究	4,500,000
試 験 研 究	27,900,000

### D. その他の研究費 (昭和53年度)

総 額	152,723,191
文部省科学研究費分担金	21,457,640
奨学寄付金	131,265,551



#### 4. 昭和53年度のおもな記録

##### A. 教授総会開催日表 (臨)は臨時開催日

4. 19. 5. 17. 6. 21. 7. 19. 9. 20. 10. 18. 11. 15. 12. 20. 54. 1. 17. 2. 21. 3. 14.
---

##### B. 各種委員会開催日表

常 務 委 員 会	4. 5. 19. 5. 10. 17. 6. 7. 21. 7. 5. 19. 9. 13. 20. 10. 4. 18. 11. 1. 15. 12. 6. 20. 54. 1. 10. 17. 2. 7. 21. 3. 7. 14.
特別研究審議委員会	52. 12. 14. 53. 2. 15. 3. 8. 5. 2. 17. 6. 28. (臨) 7. 18.
環境安全委員会	5. 16. 6. 27. 9. 26. 11. 14. 54. 1. 16.
図 書 委 員 会	5. 17. 6. 21. 7. 19. 8. 30. 9. 20. 10. 18. 11. 15. 12. 20. 54. 1. 17. 2. 21. 3. 14.
出 版 委 員 会	4. 26. 5. 24. 6. 28. 7. 26. 9. 27. 10. 25. 11. 22. 12. 20. 54. 1. 24. 2. 28. 3. 28.
営 繕 委 員 会	5. 8. 24. 6. 28. 7. 26. 9. 27. 10. 25. 11. 29. 12. 13. 54. 1. 24. 2. 28. 3. 28.
工 作 委 員 会	5. 24. 11. 2. 54. 1. 25. 3. 26.
厚 生 委 員 会	5. 12. 6. 12. 7. 12. 8. 17. 9. 29. 10. 13. 12. 1. 54. 2. 9. 3. 9.
写 真 委 員 会	5. 8. 9. 13. 12. 6. 54. 3. 22.
電子計算機委員会	5. 24. 6. 27. 7. 26. 9. 28. 11. 22. 54. 1. 24. 2. 14. 3. 28.
放射性同位元素委員会	6. 21. 54. 2. 21.
千葉実験所管理運営委員会	5. 22. 10. 11. 11. 7. 12. 12. 54. 2. 19. 3. 26.
試験溶鉱炉委員会	6. 9. 54. 2. 17.
津波高潮実験施設運営委員会	54. 3. 31.
記念行事委員会	54. 1. 31. 2. 15.
講習会委員会	5. 8. 9. 12. 12. 13. 54. 2. 7. 28.
複合材料研究連絡委員会	2. 23. 3. 9. 9. 27.

## C. 輪 講 会

通し回数	題 目	
471	工学から見た雷	助教授 石井 勝 53. 4.19
472	膜分離法に関する最近の動向	教 授 木村 尚史 53. 5.17
473	地震時の地盤の液状化の履歴と評価	助教授 龍岡 文夫 53. 6.21
474	破壊力学パラメータの実験的評価法について	助教授 渡辺 勝彦 53. 7.19
475	洞道自動掘削について	教 授 大島康次郎 53. 9.20
476	コンピューターネットワークの研究 (当研究室の研究を中心として)	教 授 渡辺 勝 53.10.18
477	金属粉の瞬間抵抗焼結	助教授 原 善四郎 53.11.15
478	宮城県沖地震と都市震災	助教授 片山 恒雄 53.12.20
479	超音波音場とそのIntegrated Optical Effect について	教 授 鳥飼 安生 54. 1.17
480	アンカー転倒と土の切削	助教授 浦 環 54. 2.21

## D. 研究所公開

53年 5月25日～26日下記の研究室を公開

研 究 題 目	研究担当者
<b>第 1 部</b>	
固体撮像素子による写真レンズ収差の測定	{ 小 瀬 輝 次 小 倉 盤 天
超音波の光学的研究	根 岸 勝 雄
ホログラフィックディスプレイ	{ 小 瀬 輝 次 小 倉 盤 夫
酸化皮膜の高温ひずみ測定	本 間 禎 一
分子線的測定法の真空工学研究への応用	{ 辻 田 泰 志 菊 田 惺 志
トンネル周辺地盤内の振動伝播	田 村 重四郎
破壊力学(割れ目)の研究	{ 北 川 英 夫 結 城 良 治
<b>第 2 部</b>	
滴状凝縮の研究 他	棚 沢 一 郎
非晶質 Gd-Co 系薄膜の研究	松 永 正 久
{ 放電微細加工の研究 白熱光による加工の研究	増 沢 隆 久

三次元振動台による地震応答の研究  
 高架液体貯槽の地震応答に関する研究  
 直動形電気油圧制御弁の応用  
 自動車に作用する空気力学的外乱に関する研究  
 (走行時, 追越時における横風の影響)  
 半溶融加工に関する研究  
 廃物の加工への応用  
 { ガスタービンの研究  
 { スターリングエンジンの特性について

### 第 3 部

光回路スペクトラムアナライザ  
 宇宙観測用アンテナ  
 三次元画像  
 光集積回路  
 交通流情報処理  
 リモートバッチステーション  
 エレクトロメカニカル機能部品  
 濃淡画像の二値表示  
 アコースティック・エミッション (A E) の計測と標定  
 Si, GaAs 材料とデバイス  
 電力系統における絶縁信頼度の向上  
 パワーエレクトロニクスの研究  
 微細周期構造の作成と光・電子素子への応用

### 第 4 部

光触媒系を利用する水素の発生  
 半導体分散系による画像形成  
 分散系の光界面現象—リポソームによる光エネルギー変換—  
 金属粉焼結速度の加速と減速  
 化学振動系の研究  
 逆浸透法・限外濾過法などの膜分離の研究  
 分子ふるいカーボンによる空気中の酸素濃縮  
 活性炭による水処理の研究  
 金属結晶粒界構造の観察

柴 田 碧  
 藤 田 隆 史  
 石 原 智 男  
 小 林 敏 雄  
 木 内 学  
 中 川 威 雄  
 吉 識 晴 夫  
 斎 藤 成 文  
 長谷部 望  
 浜 崎 襄 二  
 藤 井 陽 一  
 高 羽 禎 雄  
 { 渡 辺 勝 喬  
 { 浜 田 勝 喬  
 尾 上 守 夫  
 安 田 靖 彦  
 山 口 楠 雄  
 { 安 達 芳 夫  
 { 生 駒 俊 明  
 { 河 村 達 雄  
 { 石 井 勝 勝  
 原 島 文 雄  
 { 浜 崎 襄 二  
 { 榊 裕 之  
 斉 藤 泰 和  
 鋤 柄 光 則  
 鋤 柄 光 則  
 原 善 四郎  
 妹 尾 学  
 木 村 尚 史  
 鈴 木 基 之  
 鈴 木 基 之  
 石 田 洋 一

不均一腐食形態の計測  
アルミニウム合金の初期時効に関する研究  
芳香族複素環式大環状化合物の合成

## 第 5 部

世界集落—インド、ネパールなど—  
ハウジングシステム  
無公害性注入薬液の開発研究  
建物のリサイクリング—保存と再生—  
地球資源衛星データと国土数値情報の結合  
K<sub>0</sub> 圧密三軸せん断試験機  
—新しい土質試験機—

鋼繊維補強コンクリート  
—省資源志向型複合材料—

地震動のいろいろな性質

建築音響・環境騒音の研究

## センター

高温下における金属引張り破壊の直接観察  
多次元画像情報処理センター

炉材用ステンレスファイバーの製造  
自動車排ガス中の微量硫酸化物の分離・定量  
複合材料力学特性のシミュレーション

## 共 同

耐震構造（土木・建築・機械の耐震構造に関する研究）

### ※研究担当者

田村重四郎、岡田恒男、柴田碧、川井忠彦、佐藤壽芳、  
藤田隆史、藤谷義信、久保慶三郎、田中尚、高梨晃一、  
片山恒雄、半谷裕彦、龍岡文夫

電子計算機室

試作工場

増 子 昇  
西 川 精 一  
白 石 振 作

原 広 司  
池 辺 陽  
三 木 五三郎  
村 松 貞次郎  
村 井 俊 治  
龍 岡 文 夫

小 林 一 輔

{ 久 保 慶三郎  
片 山 恒 雄  
石 井 聖 光  
橋 秀 樹

大 蔵 明 光  
{ 尾 上 守 夫  
高 木 幹 雄  
石 塚 満  
中 川 威 雄  
早 野 茂 夫  
山 田 嘉 昭

※耐震構造研究  
グループ(ERS)

講演

「建物のリサイクリング —保存と再生—」

教授 村松 貞次郎

「金属材料の耐環境性予測」

教授 増子 昇

E. 日 譜

昭和	西 暦	月 日	行 事		
53	1978	4. 1	特別事業費として「省資源のための新しい生産技術の開発」に対して予算が給付された。		
		5. 25 ~ 5. 26	研究所公開：研究室公開および講演・映画等開催。		
		7. 29	国家公務員に対する週休2日制の再試行が本所において実施さる。		
		10. 3	中国溶接学会視察団来訪。		
		10. 13	中国非破壊検査視察団来訪。		
		10. 22	本所運動会（主催、弥生会）船橋体育センターで開催。		
		10. 25	韓国蔚山工科大学長来訪。		
		11. 10	庁舎外壁改修工事第2期開始（～54.3.31完了）		
		11. 18	中国有機構造分析化学会代表団来訪。		
		11. 27	中国大学院研究体制視察団来訪		
		”	中国粉末冶金学会視察団来訪。		
		54	1979	1. 13 ~ 1. 14	本学で共通第1次学力試験が実施される。
				1. 20	多次元画像情報処理センター棟着工。
2. 10	池辺 陽教授逝去				
2. 28	試作工場共同利用工作室拡張工事完了。				
3. 20	退官記念特別公演会、第2部松永正久教授「表面及び薄膜工学の発展を期待する」第4部武藤義一教授「機器分析の進歩と今後の展望」				